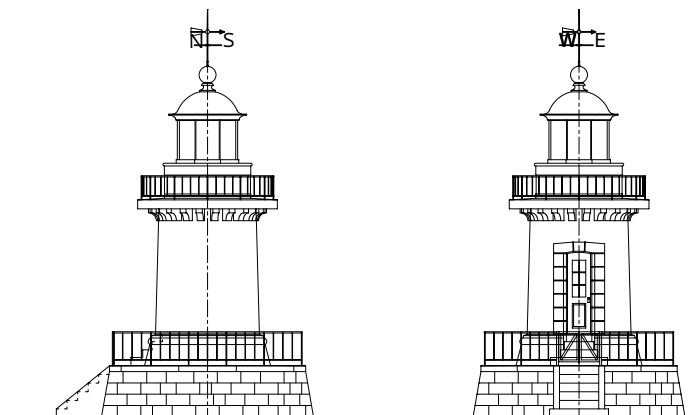
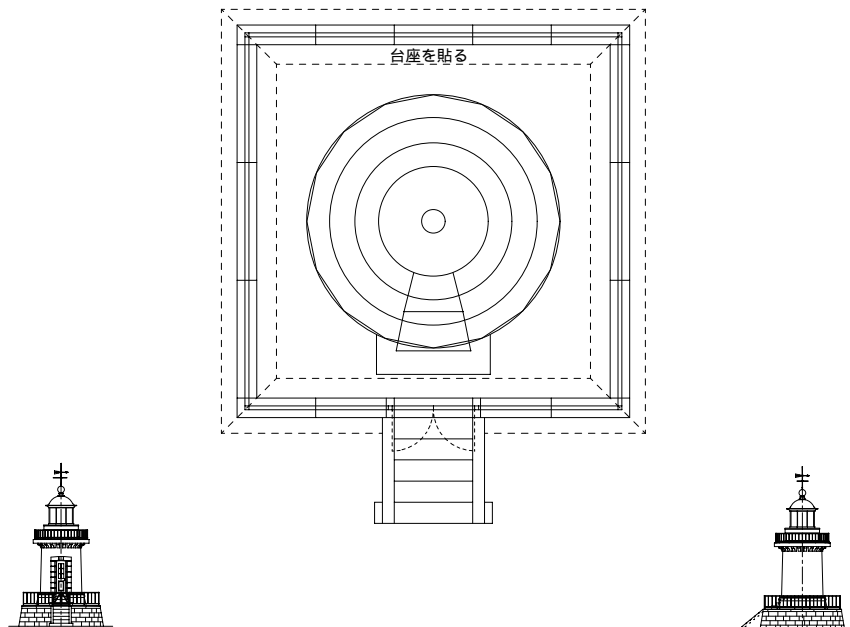
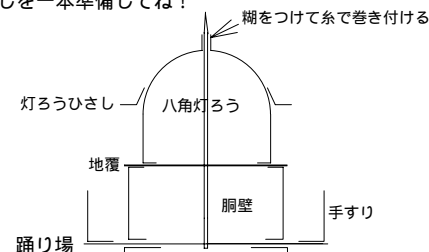


明治3年建設を昭和43年明治村に移築重要文化財として保存

灯台姿図



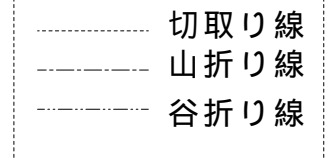
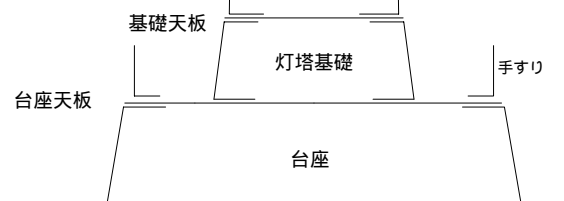
折り曲げ方
ようじを一本準備してね!



組立て方

1. 折り線部は前もって線を入れておく
2. 切り取り後各パーツの形を整える(丸みを付ける)
3. 筒状の部品は組み立て前に筒状に張付ける
4. 灯ろうを組み立て地覆に張付けるーパーツ1
5. 灯塔を組み立て台座天板に張付ける
6. 灯塔上部に踊り場を取り付ける
7. 台座を台紙に張付ける
8. 踊り場上に胴壁およびパーツ1を張付ける
9. 完成

ようじの穴は切り込み前に明けておくといいいよ。
ひさはしは内側の切り込みを入れ、仮折りしてから外周を切るといいよ。



明治期に建造された灯台 M3 レンガ造
ペーパークラフト NO.182

品川燈台(初代) Sinagawa S,1/100

東京海湾品川湾 N 35-38 E 139-46

灯台の大きさ等(明治44年3月 航路標識便覧表)

高さ: 灯火 水面から 15.8m(5丈2尺) 基礎から 5.8m(1丈9尺)

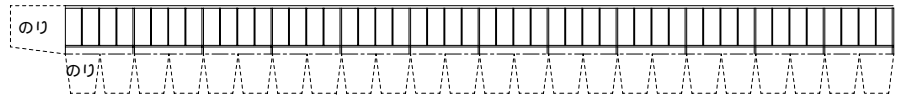
建物: レンガ造 円柱型 白色

光りとどく距離: 100燭光 10.0海里(約18.5km)

光りかた: 不動紅色(明弧266度) 第五等不動フレネルズ

設置年月: 明治3年3月5日(1870)

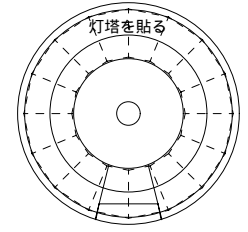
踊り場手すり



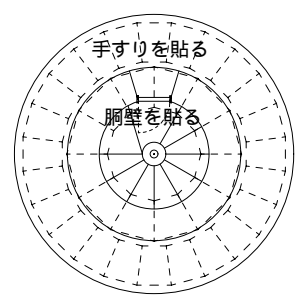
台座部手すり



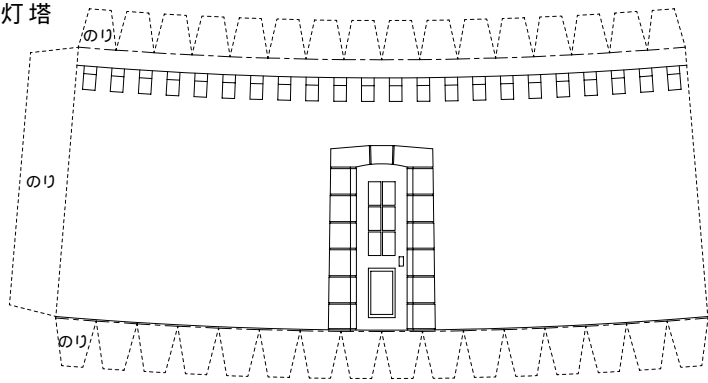
灯塔基礎天板



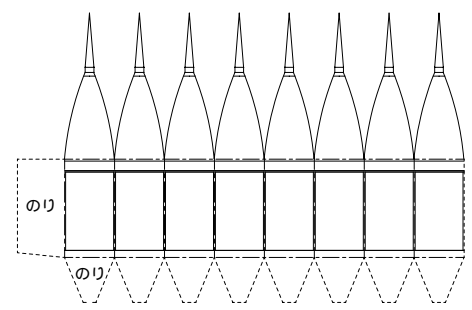
踊り場



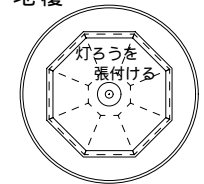
灯塔



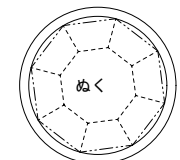
八角灯ろう



地覆

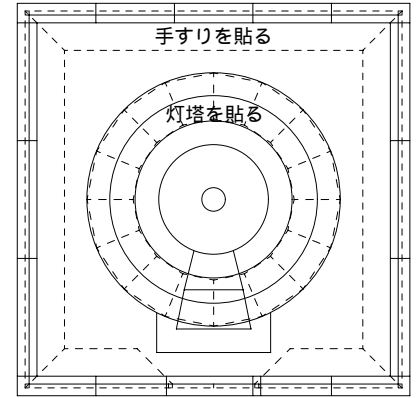


灯ろうひさし

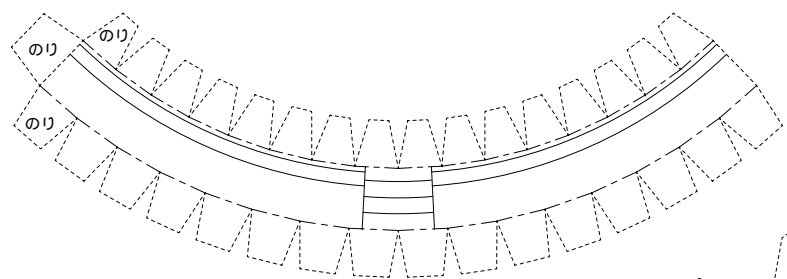


うら面に糊をつけ灯ろうに張付ける

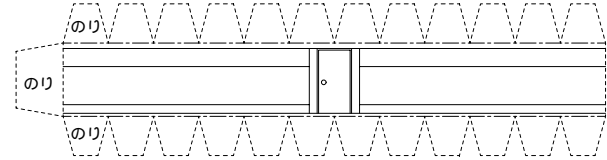
台座天板



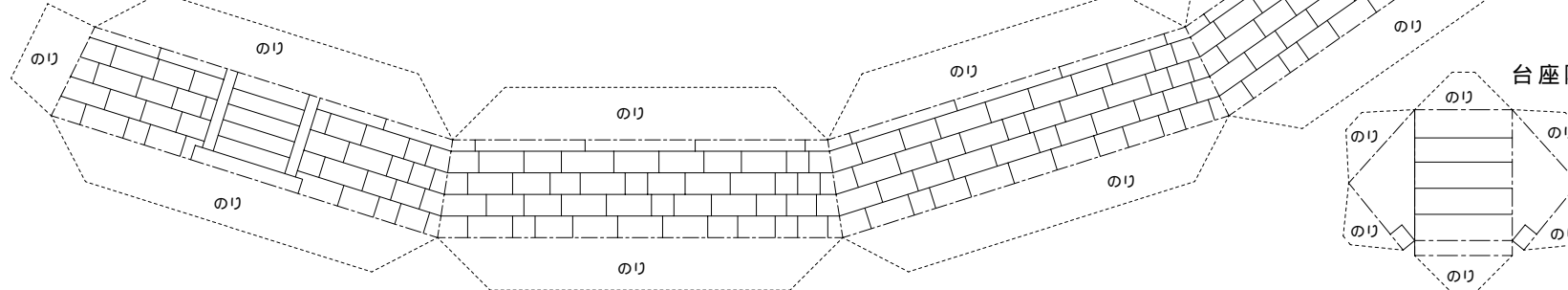
灯塔基礎



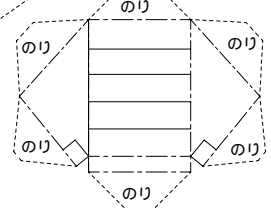
胴壁



台座



台座階段



- - - - - 切取り線
 - - - - - 山折り線
 - - - - - 谷折り線